

みんなで子育て



びーのびーのは、子育て中の親子がいつでも立ち寄れるほっとできる場所です。

びーのびーの 通信

2009年 4月号

NO.106 ■ NPO 法人びーのびーの事務局 ■

〒222-0037 横浜市港北区大倉山3-57-3

TEL045-540-7422 FAX045-540-7421

URL <http://www.bi-no.org>

風、吹かないで…さくらの花びら散るから…

「ハマハグ探検隊」活動中～！！

皆さん！横浜市の事業「ハマハグ」ってご存知ですか～？

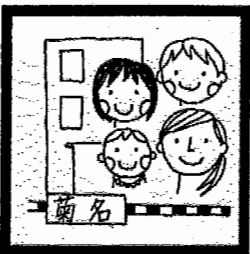
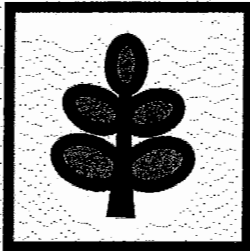
子育て中の方（小学生以下の子どもがいる家庭の方）、妊娠中の方が、「ハマハグ」に協賛しているお店・施設で登録証を見せると、ちょっとした心配りから、安心・便利な設備・備品の提供、お得な割引・優待まで、子育てを応援するさまざまなサービスを受けられるしくみになっています。（※登録証は横浜市のHPからダウンロードできます。
<http://www.hamahug.jp/>）

港北区では「子育てに優しいまち・港北」をスローガンに、乳幼児を持つ保護者の方達の視点を組み込んだ「子育て応援マーク作り」「子育て応援マップ作り」を目指して、区内の子育て支援者さん・当事者・区・どろっぴスタッフなどがメンバーとなり「マーク分科会」を立ち上げました。「ハマハグ」事業に賛同しつつも、もっと「港北区ならではの」視点で、「身近に子育てに優しいスポットがありませんか？」と当事者の方にアンケートをとらせていただきました。その中にとっても素敵な情報や意見が寄せられたので、ぜひ検証してマップ作りに反映できないかと、びーのびーの菊名ひろば・どろっぴなどで「ハマハグ探検隊」を募集しました



「何するの?」「よくわからないけれど、なんだか面白そう」と少しずつ集まってきて、昨年12月には世田谷区でのマップ作りの事例についての講演を聞く機会もありました。そしていよいよ、「ハマハグ探検隊」の活動スタートです。集まってきたメンバーは、アンケートを手にとると、ささっと地域別や内容別に仕分けをしたり、それをマッピングする土台となる菊名、大倉山周辺の地図づくりをしたりと、パワー全開！ 菊名ひろば・どろっぴの2カ所で進められている作業は、それぞれに色々なアイデアを出し合っ、各ひろばのこだわりが盛り込まれたマップになっていきます。メンバー同士でお互いの子どもを見合ったり、支援者さんが見守ってくれたり、子連れでの作業だからその賑わいや楽しさもあります。まだ少し時間がかかりそうですが、ママならではの視点を大切にしたいマップの完成に乞うご期待！「なんだか面白そう」「興味があるな～」という方、ぜひ菊名ひろばスタッフ&どろっぴスタッフまでお問い合わせ下さいね。また、このマップは完成を目指していながら完璧は目指していません。いつでも更新できる気軽さを残しておくのもポイントですから、「こんなところもあるよ～」という情報は、いつでもお寄せ下さい。まだまだ始まったばかりの「ハマハグ探検隊」。これからどんな形になっていくのかな？皆さんも楽しみましょう？！来て、見て、一緒にやってみませんか？

おやこの広場
びーのびーの



ひろばの風景

桜の花はつぼみが膨らんだと思ったら一気に満開になりますね。この原稿を書いているこの時期(3月)は転勤などでお引越、幼稚園・保育園入園でびーのびーの卒業と喜ばしくもちょっぴり寂しい季節でもあります。一方でうれしい再会もありました。第1子の育休中にひろばを利用していただいていた親子が第2子、第3子の育休でまたひろばに戻って来てくれました。その頃1歳になったばかりだったTくん。今は妹も生まれてお兄ちゃんぽくなっちゃったけど、よくみれば口元に赤ちゃんのときの面影が残っている! 久々のひろばなのに鼻歌を歌いながら遊びこんでいるその後ろ姿など堂々としたものです。きっとあの時のひろばの記憶が残っているに違いない。とひそかにニマリしているスタッフでした。(T)



ひろば利用案内

<入会金>・・・1000円 ◆0~3歳の子どもが対象です。 ◆ひろば見学は、初回のみ無料です。
 1ヶ月フリーパス・・・2100円/月 ◆きょうだいと同時にひろば利用される場合、2人目以降半額。(6ヶ月未満は無料)
 1回利用料・・・300円/回 ただし、下のお子さんは上のお子さんのひろば卒業と同時に正規料金となります。
 マタニティ利用料・・・200円/回 ◆ひろば利用料は、びーのびーの運営、維持費として活用させていただいています。
 ビジター利用料・・・500円/回

【開館日】 月・火・木・金 9:30~16:00
 水曜日 13:00~17:00

【休館日】 土曜日・日曜日・祝日
 年末年始・特別休館日

※入会金は、1家族初回のみ。
 のちにきょうだいが入会の場合は不要。

「どう見たらいい?子ども同士のトラブル。子どもの気持ち、わたしの気持ち」

「ひろばで育ちあう育てあう」(全2回) 座談会報告

毎月ひろばで子育て相談を担当して下さっている臨床心理士の伊志嶺美津子先生をファシリテーターにお迎えし、永遠のテーマである子育ての問題をざっくばらんに話す会を2回連続で開きました。

子どもは一人一人皆違います。どんなタイプの子どもでも親は心配なもので、悩みは尽きません。トラブルが起きた時に周囲の人の目が気になって、心が重たくなるときもあります。育児は本当に大変です。いろいろな問題が起こるけれど何より大切にすべきことは「子どもの気持ち」「子どもに向き合うこと」の2つだというのが先生からのアドバイスでした。わかってはいるけれどそれはなかなか難しい。特に気持ちが揺れているときや疲れているとき、トラブルの渦中にあるときはなおのことです。けれどもそんなわたしたちの気持ちを楽にしてくれたのが「完璧でなくてもいい」という言葉でした。「完璧な良い親になるのは難しいですが、子どもと向き合おうという気持ちだけでもいいのです・・・。」育児に正解はありません。試行錯誤しながら、せっかくひろばで出会えたご縁を大切に、みんなで育ち合っていきたいものです。びーのびーではこれからもこのような子育てに関する座談会を時々行っていきたいと思います。

【参加された方の感想】

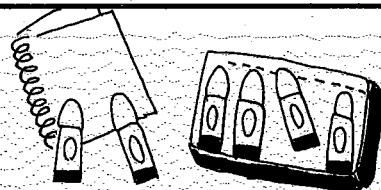
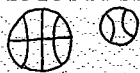
「我が子がトラブルに直面した時、わたしたちの心は揺れ動く。けれどその思いを普段口にする機会は少なく、胸に抱えこみがちだ。今回の連続講座では伊志嶺先生の穏やかな語り口のもと、参加者一人一人が胸の内を語り合うことができた。子どもの気持ちに寄り添いたいのにはできないことへのいらだち、申し訳なさ。傷つきたくないし人も傷つけない。お互いの考えに耳を傾け合うことで、自分自身を振り返る貴重な場となった。子どもが本当に望んでいるものは何か。あらためて見つめてみようと思う。」



親子ボラと会員ママのつぶやき

出産してからのこの1年半、「子どもはかわいいでしょう?」と何回となく聞かれました。それでいつも即答できず変な顔をされてしまいます。時には育児ノイローゼ?といった顔をされたり! 私はこのカワイイという言葉に「美しい」という要素があるような気がして我が息子に使うのはちょっと違うなあと思ってしまいます。辞書には「深い愛情を感じる」という意味もあるので私が間違っているのですが何だかピンとこない。今までの人生には存在しなかった、特別でとっても大事な存在なのですが…本人に聞かれるようになる前に勉強しておかないといけませんね。皆さんはどんな言葉で表現していますか? 辞書の用例に「かわいい子には旅をさせろ」とあり、今はびーのびーで過ごす間のちょっとした距離が旅になっているような気がしたのでした。(会員 Aさん)

グループ保育の風景



2009年度のゆーのびーのの保育がはじまります。菊名に引っ越して2年目、「預かり保育事業ゆーのびーの」が始まってからは4年目の春です。スタッフ一同、「どんな親子に出会うことができるかな？」そして、「ゆーのびーのに集うおとなにとっても、子どもにとっても、良い仲間になりたいな。」と、わくわくどきどきしながら、これからの一年に思いをはせています。地域の皆様のご理解とご協力を頂きながら、また、たくさんのボランティアさんにも力を貸していただきながら、子どもたちと楽しいひと時を過ごしていきたいと思っております。今年度もどうかよろしくお祈りします。(D)



4月 Calendar

■17日(金)10:00~11:30 子育て相談日

臨床心理士の伊志嶺美津子先生が子育ての中で出会う不安や心配な事を一緒に考えて下さいます。

■23日(木)13:30~ 赤ちゃん体操

赤ちゃんとゆったりと優しく触れ合いながらの体操です。体操の後はお母さんのためのリラックスタイムもありますよ。

参加費：300円 要予約：10組

☆水曜日の開館時間は13時から17時です。

☆隔週木曜日午前中は助産師がいます。4月は30日を予定しています。お気軽にご相談を。都合により不在の場合もあります。ご了承ください。

☆一般参加の場合、ひろば利用料として500円別途いただきます。

4月1日(水)~3日(金)はスタッフ研修のため休館します。ご注意ください!

月	火	水	木	金
		スタッフ研修のため 1日~3日休館します		
6	7	13時開館	9	10
13	14	13時開館	16	17 子育て相談日 10:00~11:30
20	21	13時開館	23 赤ちゃん体操 13:30~	24
はじめましてウィーク※詳細はカレンダー下を参照				
27	28	休館日	30	

※ 4月20日(月)から24日(金)「はじめましてウィーク」初めて来た方、この期間に限り何回でも無料です。

*一日ゆっくり過ごしていただくため、是非お弁当をもってお出かけください。

*現在すでに会員で1回利用の方もこの期間無料です。

桜のつぼみも色づき始めた3月18日(水)に「大きくなったね」の会が開かれました。この会は幼稚園などに入ることによってゆーのびーのを卒業する子どもたちや、まだ幼稚園や保育園には入らない子たちの「この1年で成長したね」のお祝い、また日頃からひろばでお世話になっているシニアボランティアさんへ「1年間ありがとう」の気持ちをこめてご招待の会と様々な「おめでとう」の会になりました。

★参加した親子ボランティアの感想★

ふと新生活への不安を口にしたら私に周囲の皆さんから「どこへいっても大丈夫よ。」と心強い声援。そう、このひろばで私と娘は成長したのだもの。だからきっと大丈夫。シニアボランティアさんによる軽やかなピアノの演奏が背中を押してくれるような気がしました。明るい予感と共に一歩進んでいこうと思います。(Y)



びーのびーのの活動って？

NPO法人びーのびーのは、地域で共に育ち合う子育て環境を目指して、港北区内に拠点を置き事業を展開しています。また、各拠点にどう人とのつながりを大切にしつつ、さまざまな連携を図りながら地域への発信をしています。

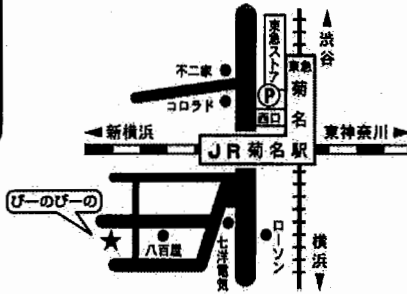
拠点

親と子のつどいの広場事業 おやこの広場 びーのびーの

◆横浜市社会福祉協議会「親と子のつどいの広場事業」

2000年4月開設。商店街の空き店舗を借り上げて、子育て当事者で立ち上げた子育てひろば。利用者である会員やスタッフ、ボランティア、地域の人たちと共に、子どもの遊びや育ちを見守り、出会えるひろば。子どもも大人も居心地の良い居場所づくりを目指して取り組む。

<http://www.bi-no.org/>



東急東横線・JR横浜線菊名駅西口より徒歩2分

〒222-0021
横浜市港北区篠原1-2-18
TEL 045-439-7447
FAX 045-439-7448
◆開館時間◆
月・火・木・金 9:30~16:00
水曜日 13:00~17:00
◆休館日◆
土曜日・日曜日・祝日・
年末年始・特別休館日

港北区地域子育て支援拠点 どろっぷ

◆港北区地域子育て支援拠点委託事業

「学生によるわくわく子育てサポーター」

「港北区子育て応援メールマガジン ココめ〜る」

2006年3月開設。0歳~6歳までが登録。横浜市次世代育成支援行動計画「かがやけ横浜子どもプラン」における1区に1つの支援拠点モデル事業として開設。5つの要綱(親子の居場所事業/相談事業/子育て情報の収集発信事業/ネットワーク事業/人材育成事業)を総合的に取り組むための拠点として運営。

<http://www.kohoku-drop.com/>



東急東横線大倉山駅徒歩10分
または市バス41系統川向町行き「観音前」下車

〒222-0037
横浜市港北区大倉山3-57-3
TEL 045-540-7420
FAX 045-540-7421
◆開館時間◆
火~土曜日 9:30~16:00
◆休館日◆
日曜日・月曜日・祝日・
年末年始・特別休館日
◆登録料・利用料◆ 無料

事業

◆預かり保育事業「ゆーのびーの」

今年度は2~3歳児のグループでの預かりを、おやこの広場びーのびーのの水曜日の午前実施。在宅家庭支援に必要とされる幼児期の預かりへのニーズに対応する。預かりを通じて親との信頼関係を築き、地域からの理解を得ながら活動。

◆子育て関連情報の編集・制作・販売

- ・広報紙の発行(毎月)
法人全体の事業や地域の子育て関連情報を紹介。
- ・幼稚園・保育園ガイドの発行(年1回)
港北区および周辺地域の園情報を掲載

◆ウェブサイトの編集・制作・運営

・港北区子育て応援マップ【ココマップ】

〈港北区社会福祉協議会受託事業〉

2004年9月、子育て情報サイトを開設。子育て当事者らによる編集委員会を毎月開催。特集ページの作成、子育て関連イベント情報の提供など充実したサイトを運営。

<http://www.kouhokushakyo.or.jp/>

◆文部科学省「学びあい・支えあい」

地域活性化推進事業の実施

・菊名WARA・びー実行委員会

小学生を中心に親子でまちの歴史を学び、交流を深めることを目指した地域交流事業。

法人事務局

●NPO法人

びーのびーの事務局

正会員・準会員の管理をはじめ、対外的な窓口として機能を果たす。

●NPO 法人子育てひろば

全国連絡協議会事務局

全国の子育てひろばの会員組織を研修事業・調査研究事業などでサポート。

編集後記

大倉山にある「どろっぷ」で、3年前の開設当初からずっとスタッフとして頑張ってきたSさんが退職することになりました。悲しいけれど、彼女にとっての新しいスタートを応援したいです。新しい職場でもまたすばらしい出会いがありますように。(い)

びーのびーの通信

No.106

発行元 NPO法人びーのびーの 発行人 奥山千鶴子
 <編集>伊集院純子 可児あづさ 工藤百代 白瀧宏子
 高橋直子 原美紀 牧谷泰子 山田弘美
 <イラスト> 生田衣美香 山田弘美



よねもと耳鼻咽喉科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
AM 9:00~1:00	○	○	休	○	○	○	休
PM 3:00~7:00	○	○	休	○	○	休	休

休診日 水曜日・日曜日・祝日・土曜日の午後

横浜市港北区錦が丘16-16 YKビル3F

TEL 045-434-3347

伝言板



ストレス時代を健康に過ごす秘訣は「背骨」にあります。背骨のバランスを整え、健康と理想的な姿勢を手に入れませんか! その場しのぎでなく、しっかりと身体の中から元気になりたいとお考えの方。肩こりや腰痛を何とかしたい方、産後の骨盤周りの関節が気になる方、病気ではないけれど、どうも身体の調子が良くない方、ぜひ当院にご相談ください。びーのびーの通信持参で料金4,000円を500円引きで!

【営業時間】平日 10:00~13:00
15:00~20:00
土・日・祝日 10:00~17:00

【定休日】木曜日

港北区大倉山2-7-47 シャトル大倉山1F 子育て支援拠点どろっぷ前
TEL/FAX045-513-1890 <http://www.chiro-takumi.com>